

西南女学院大学及び西南女学院大学短期大学部は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、学生、教職員とその家族及び本学関係者の健康と安全を守るための環境を維持し、教育・研究の質と機会を担保することを目的として、感染状況の程度に応じた行動指針を策定しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのBCP〔2021/10/1改訂版〕

西南女学院大学・西南女学院大学短期大学部 COVID-19 対策班

レベル	目安となる状況	授業	研究活動	学生の課外活動	事務体制	学内会議	学生の入構	学外者の入構
0	感染流行が収束している。	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常
1	国内で感染者が認められる。	感染防止対策を徹底しながら、対面授業を行います。	感染防止対策を徹底することで、学内で研究活動を行うことができます。	感染防止対策を徹底することを各学生（団体）に求めた上で活動を許可します。	感染防止対策を徹底しながら、概ね通常どおりとします。	感染防止対策を徹底しながら、対面会議としますが、オンライン会議も推奨します。	感染防止対策を徹底した上で、入構できます。	感染防止対策を徹底した上で、学外者の訪問に対応します。
2	まん延防止等重点措置の対象地域である。又は、感染拡大の可能性があり、本学が警戒を要すると判断した場合。	感染防止対策を徹底した対面授業と遠隔授業を併用します。	感染防止対策を徹底することで、学内で研究活動を行うことができます。可能な場合は在宅での研究を推奨します。	感染防止対策を徹底することを各学生（団体）に求めた上で、段階的に活動を許可します。	感染防止対策を徹底しながら、概ね通常どおりとし、状況によって時差出勤と在宅勤務を行います。	対面会議は必要最小限とし、オンライン会議を推奨します。	感染防止対策を徹底した上で、原則として対面授業出席者及び本学が許可した学生に限り入構できます。	感染防止対策を徹底した上で、本学関係者以外の訪問をできるだけ少なくするよう要請します。
3	緊急事態宣言の対象地域である。又は、本学の構成員間で感染が発生。	遠隔授業を原則とします。卒業や資格取得に必要な科目及び実験・実習・演習等の科目で対面の授業実施が不可欠なものに限り感染防止に最大限の配慮をした上で対面授業を実施します。ただし、感染の状況によっては、対面授業を中断します。	感染防止対策を徹底することで、学内で研究活動を行うことができますが、必要な場合は、立ち入り区域を限定します。可能な場合は在宅での研究を推奨します。	原則禁止	感染防止対策を徹底しながら、概ね通常どおりとし、状況によって時差出勤と在宅勤務を行います。	対面会議は必要最小限とし、オンライン会議を推奨します。	感染防止対策を徹底した上で、原則として対面授業出席者及び本学が許可した学生に限り入構できます。	本学関係者以外について不要不急な訪問を自粛するよう要請します。
4	本学キャンパス内でクラスター感染が発生。	遠隔授業のみ	学内での研究活動は、研究継続のため必要最小限の活動（動物の世話など）に限ります。学部長の許可が必要です。	全面禁止	感染防止に最大限の配慮を行い、事業継続のために必要最小限の人数で勤務し、時差出勤と在宅勤務も行います。	対面会議は必要最小限とし、オンライン会議を推奨します。	入構禁止	立ち入りを禁止します。

現在の状況は
レベル2
です。

注）感染の状況、国や地方自治体からの要請等があるとき又は活動に関する行動指針が別にあるときは、必ずしも行動指針の内容によらないことがあることをお含みおきください。